

毛呂山町が給水開始 60周年 を迎えました！

毛呂山町の水道事業は昭和38年に創設され、昭和40年に給水を開始してから今年で60周年を迎えました。自己水源を毛呂川・大谷木川・浅井戸に求め、平成3年から埼玉県水道用水供給事業により県水を受水するなどして、安定した水道水の供給に努め、以来、毎日の暮らしや産業に欠かせない水道水を送り続けています。



現在の金塚浄水場

<水道事業の歴史>

昭和38年

広域簡易水道事業創設認可

昭和40年

給水開始／毛呂本郷地区など

昭和43年

第1期拡張事業（計画給水人口13,100人）

昭和45年～47年

第2期拡張事業（計画給水人口30,000人）

昭和51年～53年

第3期拡張事業（計画給水人口33,000人）

昭和55年

鎌北簡易水道事業創設

昭和60年～63年

第4期拡張事業（計画給水人口36,100人）

平成元年～

第5期拡張事業（計画給水人口43,200人）

平成22年

第5期拡張事業一次変更（鎌北簡易水道事業の統合）（計画給水人口39,200人）

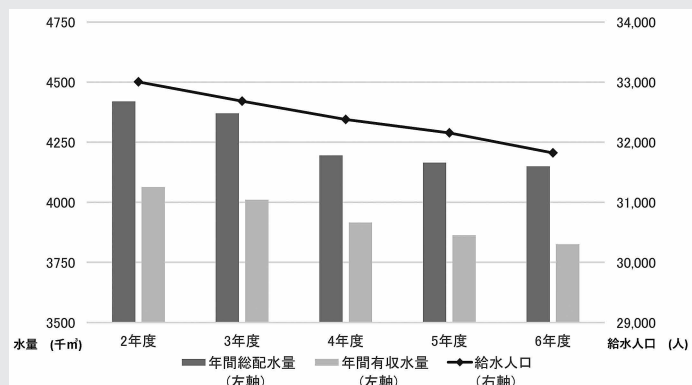
平成23年

紫外線処理施設完成（苦林浄水場内）

令和7年

給水開始60周年（毛呂山町合併70周年）

<年間総配水量・年間有収水量・給水人口の推移>



近年では水道事業を取り巻く社会環境は、人口減少や節水機器の普及などによる水道料金収入の減少、水道施設の老朽化に伴う更新需要の増大など、厳しさを増しています。

年間総配水量：浄水場や配水場から各家庭などに送り出した一年間の水量

年間有収水量：料金として収入があった水量

<安全で安定的な水道事業を持続するために>

全国的な問題として、暮らしを支えるインフラ（社会基盤）の老朽化による大規模な事故が相次いでいます。毛呂山町においても水道管の総延長202kmのうち、約24%にあたる約49kmが法定耐用年数とされる40年を超過しています。特に衝撃に弱い石綿セメント管が約16km残っていることから、耐震強度の高いダクトイル^{ちゅうてつかん}鉄管への取り替えを優先して老朽管の更新を計画的に進めています。



毛呂山町では、配水量に対する有収水量の割合を表した有収率が92.2%（令和6年度）であり、漏水などによる無収水量を減らし、より効率的な事業経営を目指す必要があります。

今後も、安全で安定的な水の供給ができるよう施設の維持管理に努めてまいりますので、水道事業に対してご理解、ご協力をお願いいたします。

問合せ：役場水道課 ☎295-2112 ㊟160

町では、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に「Refuse（リフューズ）」を加え、4R活動を推進しています。国で定めた10月の3R 推進月間にならない、10月を4R 推進月間とします。

一人ひとりがごみになるものをもらわないようにしたり、なるべくごみを出さないようにして、ごみの減量化やリサイクルにご協力をお願いします。

R^{リフューズ} Refuse

ごみになるものを断る

- マイバッグを持ち歩き、レジ袋（過剰包装など）は断りましょう
- マイボトルやマイ箸を活用しましょう
- 不要なおまけ（割り箸やストロー、本のカバーなど）は断りましょう
- 詰め替え用商品を利用し、ごみを減量しましょう

R^{リデュース} Reduce

ごみを減らす、出さない

- 長く使える丈夫で愛着の持てるものを購入しましょう
- 料理は作り過ぎたり、注文し過ぎたりせず、食べ残さないようにしましょう
- レンタル用品を活用しましょう
- 生ごみは処理容器や電気式処理機を使って減量化・堆肥^{たいひ}化に努めましょう

R^{リユース} Reuse

捨てずに再利用し繰り返し使う

- リターナブルびん（牛乳・ビール・お酒など）のものを選びましょう
- 使い捨てのものは買わないようにしましょう
- 壊れても修理して、長く大切に使いましょう
- フリーマーケットやリサイクルショップを活用しましょう

R^{リサイクル} Recycle

資源に戻して再利用する

- 分別ルールを守ってごみを出し、効率よくリサイクルできるように協力しましょう
- 再生材を使ったリサイクル製品を選んで購入するようにしましょう
- 不要になった携帯電話などの小型家電の回収に協力しましょう

山並み連携ゼロカーボンシティ協議会

山で林業体験をしよう！

木こり体験 参加者募集！

会場	開催日	集合場所	応募期限	応募先
毛呂山町	10月18日（土）	もろびとの館 毛呂山町滝ノ入904-2	10月10日（金）	毛呂山町役場 生活環境課 環境係 ☎049-295-2112①172
越生町	11月22日（土）	越生中学校駐車場 越生町成瀬618	11月14日（金）	越生町役場 まちづくり整備課 ☎049-292-3121①157
ときがわ町	11月30日（日）	建具会館 ときがわ町西平709-3	11月21日（金）	ときがわ町役場 農林環境課 環境担当 ☎0493-65-0814（直通）
東秩父村	11月30日（日）	高齢者生きがいセンター 東秩父村大字安戸432-1	11月21日（金）	東秩父村役場 保健衛生課 環境衛生担当 ☎0493-82-1777（直通）

▶ **募集人数** 各30人まで ▶ **料金** 無料

▶ **対象者** 毛呂山町、越生町、ときがわ町、東秩父村に在住の小学生以上の人

※申込みの際に、参加人数、参加される人の氏名・住所・生年月日と代表者の連絡先をお伝えください。

スケジュール

午前9時～ 各会場の集合場所に集合、オリエンテーション、ノコギリの使い方の練習
 午前10時～ 木こり体験（ノコギリを使った間伐作業）
 午前11時～ 間伐した木を使ってクラフト
 午後0時15分 木こり体験終了・解散

※内容が変更となる場合があります。